

事業番号	事務事業名	鏡野学校給食共同調理場臨時管理費-食器浸漬機改修業務			所管課名	学校教育課	令和 3 年度課長名	金平 美和子
06656-1	政策名	3	創造豊かな教育・文化の里づくり		係名		担当者・シート作成者	難波 五八
	施策名	31	学校教育の充実		根拠法令等	鏡野町学校給食共同調理場設置条例 鏡野町学校給食共同調理場管理運営規則		

1. 事務事業の概要

①事業期間	②今年度の事業内容(具体的な内容、事務概要等を簡潔に記載する)	③開始したきっかけ(いつ頃、どんな経緯で)
<input type="checkbox"/> 単年度繰返し <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (年度~ 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ	食器浸漬機のオーバーホールを行い主要部品等を交換する。	食器浸漬機は設置して23年を経過しており経年劣化により不具合があるためオーバーホールを行う。

2. 事務事業の対象・意図・活動・成果指標

①対象(誰、何を対象にしているのか)		④対象指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	児童生徒	→	ア	人	見込 実績		974 974	977 964	964	964
イ	教職員	→	イ	人	見込 実績		173 173	175 178	178	178
ウ		→	ウ		見込 実績					

②意図(対象をどのような状態にしたいのか)		⑤成果指標(意図の達成度)		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	安全で美味しい給食を提供する	→	ア	台	目標 実績 達成率		974 974 100.0%	977 964 98.7%	964	964 100.0%
イ		→	イ	人	目標 実績 達成率		173 173 100.0%	175 178 101.7%	178	178 100.0%
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

③主な活動内容		⑥活動指標		単位	区分	1 年度	2 年度	3 年度	4 年度	5 年度
ア	給食を提供する	→	ア	食	目標 実績 達成率		205,000 208,065 101.5%	208,000 210,032 101.0%	210,000	210,000 100.0%
イ		→	イ		目標 実績 達成率					
ウ		→	ウ		目標 実績 達成率					

3. 事務事業の予算・コスト概要

予算科目	会計 01		款 10		項 07		目 04		大事業 中事業 予算上の事業名					事業番号
	一般会計		教育費		保健体育費		学校給食共同調理場費 02		鏡野学校給食共同調理場臨時管理費-食器浸漬機改修業務					06656-1
予算(千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	決算 (千円)	1 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 見込	5 年度 見込	前年比	
国庫支出金							国庫支出金							
県支出金							県支出金							
町債							町債							
その他特財							その他特財							
一般財源	0	0	8,980	0	0	8,980	一般財源	0	0	7,920	0	0	7,920	
合計			8,980			8,980	合計(A)			7,920			7,920	
財源名称							従事正職員人数			1			1	
							延べ業務事務時間			21			21	
							人件費計(千円)(B)			70			70	
	最終予算額		8,980 千円		予算執行率	88.1%		トータルコスト(A+B)			7,990			7,990
主な 支出事業内容 (予算)	工事請負費				8,980 千円		主な 支出事業内容 (決算)	工事請負費				7,920 千円		

事業番号	06656-1	事務事業名	鏡野学校給食共同調理場臨時管理費-食器浸漬機改修業務	所管課名	学校教育課
------	---------	-------	----------------------------	------	-------

4. 事務事業の環境変化・住民意見等

① 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?
令和2年から調理業務を東洋食品へ委託している。
② この事務事業に関するこれまでの改革・改善の取り組み経緯
設置から23年経過しており施設改修で取り外して搬出し再度設置している。不具合により業者に修繕を依頼して調整を何度か行った。
③ この事務事業に対して、関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が、どの程度寄せられているか?
委託業者から食器浸漬機が途中で停止することがあり洗浄が出来ない。手洗い等おこなうと超過勤務となるので改善してほしい。

5. 事業評価

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性(この事務事業の目的は町の政策体系に結びついているか? 意図することが結果に結びついているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	理由説明 安全で美味しい給食を提供するため食器の洗浄は欠かせない。
	② 町が関与する妥当性(この事業は町が行わなければならないものか? 税金を投入して行うべき事業か? 住民や地域民間等に任せることはできないか?)	
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	理由説明 調理業務は委託しているが調理場の設備や施設に関しては町で管理している。	
③ 対象・意図の妥当性(事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す余地はないか?)		
<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である	理由説明 給食の安定した提供につながる。	
有効性 評価	④ 成果の向上余地(成果向上の余地はないか? 成果を向上させる有効な手段はないか? 何が原因で成果が向上しないのか?)	
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 目標水準に達している	理由説明 浸漬機の途中停止は無くなって安定した稼働となっている。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響(事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無は? 目的を達成するには、この事務事業以外に方法はないか?)	
<input type="checkbox"/> 影響がない <input checked="" type="checkbox"/> 影響がある	理由説明 事業を停止した場合給食の提供が困難になる。	
⑥ 方法・手段の改善余地(やり方等を改善して成果をより向上させることはできないか?)		
<input type="checkbox"/> 改善余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 改善余地がない	理由説明 浸漬機をオーバーホールすることで新製品を購入するよりコスト抑えている。	
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地(成果を下げずに仕様や工法の見直し、住民の協力などで事業費を削減できないか?)	
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 浸漬機をオーバーホールすることで新製品を購入するよりコスト抑えている。
⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地(成果を下げずにやり方の見直しや民間委託などでコスト削減できないか?)		
<input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない	理由説明 事務処理等の時間	
公平性 評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地(事業内容が「対象」の全体でなく、一部の受益者に偏っていないか? 受益者負担は公平・公正となっているか?)	
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である	理由説明 給食の安定した提供につながっている。

6. 事業評価の総括と今後の方向性

① 上記の評価結果		② 全体総括(振り返り・成果・反省点)・評価結果の根拠																							
A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり	安全で美味しい給食を提供するため食器の洗浄は欠かせない工程であり、機器の不具合は、委託先業者へ負担をかけることになる。この事業により作業効率が上がり安全で美味しい給食をの提供につながる。																							
B 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
C 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
D 公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直しの余地あり																								
③ 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可		④ 担当課としての事業の方針																							
<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 事業完了	今後の改革改善案 機器の安定した稼働を維持するために定期的なメンテナンス及び機器の更新が必要		<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (廃止・休止・事業完了の場合は記入不要)			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持					低下			
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持																								
	低下																								
⑤ 改革改善案を実施する上で解決すべき課題																									
機器のオーバーホールや更新には経費が掛かるため予算の確保が必要																									